

第8回北海道ユニバーサル上映映画祭函館上映会

8th Hokkaido Universal Screening Film Festival [HAKODATE Screening]

会場：函館市総合福祉センター
あいよる21

2013: **11/30 Sat.**



キャラクターデザイン
絵：田村 紋子

上映会企画 18時20分から

■シアターフォーラム

～住み慣れたこの街で、

安心して暮らし続けたい。



函館市保健福祉部長

種田 貴司さん

NPO法人ユニバーサルホーム函館
をつくる会理事長

和泉 森太さん

■進行役：函館大学准教授

大橋 美幸さん

©2011「だんらんにつぽん」製作委員会

上映作品「だんらんにつぽん」

1回目上映：午前9時40分～
2回目上映：午後2時00分～

小さな力を集めた、大きな希望の物語

1959年、伊勢湾台風によって五千人を超える命が失われました。名古屋市南部も甚大な被害を受け、壊滅状態に陥りますが、全国から集まった医師と地域住民が力を合わせ、救助活動を行いました。1961年、「自分たちの命は自分たちで守らなければならない」、そう考えた住民たち308人が自ら出資し合い、南医療生活協同組合を誕生させます。

半世紀が経った今、308人だった組合員数は6万人を超えています。巨大な集団であるにも拘わらず、一人一人がそれぞれの理念を持ち、個人の尊厳を尊重して活動している様子はとても稀有に感じます。個人の力は小さなものかも知れませんが、その小さな力を集め大きな希望を叶えて行く南医療生協の姿は、私たちにとって大きな希望ではないでしょうか？本作では人間ひとりひとりの輝きを感じて欲しいと思います。



第8回北海道ユニバーサル上映映画祭函館上映会
8th Hokkaido Universal Screening Film Festival [HAKODATE Screening]



だんらんが
日本の未来を
変えてゆく。

愛知・南医療生協の奇跡

プロデューサー◎武重邦夫 監督◎小池征人 ナレーション◎竹下景子

撮影◎一之瀬正史 編集◎村本剛 録音◎若林大介 音楽◎森拓治 助監督◎藤嶋仁志 撮影助手◎古田寛大
製作◎「だんらんにつぼん」製作委員会/シネマストJAPAN 配給協力◎C.WORKS
©2011「だんらんにつぼん」製作委員会 danran-nippon.maln.jp

南医療生協50年の歴史、その活動を追った
笑顔と親切のあふれるドキュメンタリー映画の誕生!

当日進行予定

9:20開場 11月30日(土)	9:40~ ドキュメンタリー映画 「だんらんにつぼん」上映	12:20~ シアターフォーラム ~住み慣れたこの街で、 安心して暮らし続けたい。	14:00~ ドキュメンタリー映画 「だんらんにつぼん」上映
---------------------	-------------------------------------	--	--------------------------------------

上映時間に合わせてシネマカフェ開設

- 日本語字幕
- ミュージックサイン
- 補聴援助システム(磁気ループ)
- 音声ガイド
- 手話通訳
- 要約筆記
- 車いす席

P 駐車スペースが手狭のため公共交通をご利用願います。ご協力をよろしくお願い致します。

主催：北海道ユニバーサル上映映画祭実行委員会
共催：北海道社会福祉協議会渡島地区事務所、一般社団法人日本福祉のまちづくり学会北海道支部
後援：北海道、渡島教育局、函館市、函館市教育委員会、北斗市、北斗市教育委員会、七飯町、七飯町教育委員会
北海道運輸局函館運輸支局、函館市社会福祉協議会、北斗市社会福祉協議会、七飯町社会福祉協議会
函館市身体障害者福祉団体連合会、函館市民生児童委員連合会、函館市ボランティア連絡協議会
函館市PTA連合会、(社)北海道中小企業家同友会函館支部、函館映画鑑賞協会、NHK函館放送局、HBC函館放送局
STV函館放送局、HTB函館支社、函館山コープウェイ(株)FMいるか、NCVニューメディア函館センター、函館新聞社
北海道新聞函館支社、朝日新聞函館支局、読売新聞函館支局、毎日新聞函館支局(順不同)

●ご連絡：函館保健企画内 橋本：tel0138-31-0010

前売りチケット

一般 800円
(当日 1,000円)

高校生以下無料

松柏堂プレイガイド他
で取扱中